

附属学校園からのお知らせ

附属小学校便り



サークルで輪になって対話する「てつがく」科の時間

学びをひらくー「てつがく」科の実践研究ー

本校は、これまで取り組んできたシティズンシップ教育を基盤にして、昨年度から、文部科学省研究開発学校の指定を受け、新教科「てつがく」科の創設やカリキュラム開発を進めているところです。「てつがく」科の目標は、「民主的な社会を支える市民の一員として、創造的によりよく生きる基盤となる道徳性や人間性を養うために、自明と思われる価値やことがらについて主体的・能動的に真理を希求して、深く考えねば強い問い続けたり、広く思いを巡らせ多面的・多角的・批判的に考えたりするとともに、理性や感性を働かせて生活を見つめながら思考し続けることを通して、前向きに他者とかかわり行動する姿勢を育む」と考えています。

では、自明と思われる価値について批判的に考えるとはどのような姿でしょうか。ある学年での出来事です。田舎でカブトムシの幼虫を捕った子が、学校に幼虫を持ってきたことを契機に「幼虫を学級で飼うか飼わないか」という討議が行われました。他の飼いたい子から、「カブトムシをベランダで飼えば、見えないから苦手な人も大丈夫なのでは」と十分に虫が苦手な人を思いやる意見が出され、それに対して「ベランダにいると思うだけでも、気になり授業に集中できないかも」という異なる意見が行き交ったあと…、子どもたちから「この問

題は多数決では決めたくない」という声は何回も聞かれました。

注目したのは、昆虫が苦手な人から「幼虫を飼いたい人がいるのに、自分の意見で飼わないことに決まるのは、どうかと思う」や、「幼虫を見ると気持ち悪くなる人が一人でもいるなら、学級では飼わない方がよい」という譲る意見が相互に出されたことです。結局、少数者の意向を最大限に尊重し、物事の決定に、多数決を用いることにダウトをかけたこととなります。数が多いということは、

決して、その意見・意思が正しいことを保障するものではないことは、いくつかの歴史的事実からも明らかです。この議論では、相互に誠実な対話することで異なる立場の人々の間に、合理的な一致点を探っていくことを通して、物事の決定には多数決が当たり前という価値観や思い込みを、立ち止まって考え直す機会が与えられました。

附属小学校では、このような「てつがく」的な学びを、教員と子どもと一緒につくっていくことを大切にしています。

防災・安全指導

附属小学校の子どもたちへの防災・安全指導について紹介します。附属小学校では、児童の「安全」を最優先に考え、そして、この児童の安全に力を入れることで保護者の「安心」につながるよう日々、全教職員で取り組んでいます。その一貫として、不審者対応訓練も含む年7回の避難訓練を行っています。

5月12日(木)の朝には、朝の登校時間帯、7時55分に緊急地震速報を受信し、地震に見まわれた場面を想定し、避難訓練を実施しました。登校時間帯、教師が

すぐ近くにいなくても自分で自分の身を守ること、パニックを起こさずに冷静に行動することの大切さや、避難の方法などを事前に指導し、訓練を行いました。子どもたちは皆、冷静に行動し、校庭へ安全に避難することができました。写真は、その時の様子です。入学したば



附属学校園での出来事 (2016年4月～6月)

【いずみナーサリー】

4月

- 新年度保育開始
- 避難訓練

5月

- 保護者会

6月

- 災害伝言ダイヤル試行
- 教育後援会総会
- 避難訓練 (地震)

【附属幼稚園】

4月

- 1学期始業式
- 入園式
- 保護者全体会
- 避難訓練
- PTA総会
- 5歳児遠足
- 4歳児親子で遊ぶ日
- 同窓会ちぐさ会 第17回ホームカミングデー
- 誕生会
- 子どもの日の集い

5月

- 健康診断
- 親子遠足 (新宿御苑)
- 誕生会
- 避難訓練 (引き取り訓練)

6月

- 実習開始
- 5歳親子で遊ぶ日
- 誕生会
- 避難訓練
- 4歳児・5歳児親子ジャガイモ掘り
- 3歳児親子で遊ぶ日
- 公開保育研究会

【附属小学校】

4月

- 入学式
- 始業式・離任式・着任式
- 各学年保護者会
- 親子活動 (1年)
- 校外学習 (各学年)
- 委員会活動 (5・6年) 開始
- 避難訓練
- 全国学力学習状況調査 (6年)
- かがみ会合同委員会
- 健康診断
- 新入生を迎える会
- 通学別別会

5月

- 授業参観
- 保護者総会
- 教育後援会総会
- かがみ会総会
- 避難訓練
- 郊外園活動 (サツマイモ植え3・4年)
- 校外学習 (2年:新宿御苑)
- 校外学習 (1年:多摩動物園)
- 帰国児童教育学級保護者会
- 特別支援講演会 (1年保護者対象)
- 教育実習開始
- 運動会

6月

- 校外学習 (3年:新宿御苑)
- 避難訓練、引き取り訓練
- 郊外園活動 (ジャガイモ掘り1・6年)
- 校外学習 (4年:高尾山)
- 土曜参観日

【附属中学校】

4月

- 入学式
- 始業式
- 保護者会
- 1年オリエンテーション
- 3年学力テスト
- 歓迎会
- 任命式
- 避難訓練
- 3年修学旅行 (東北方面:花巻・平泉・遠野・釜石)
- 3年全国学力調査

5月

- 健康診断
- 生徒総会
- PTA総会
- 教育後援会総会
- 保護者参観週間
- 1年郊外園 (サツマイモ植え付け)
- 体育大会

6月

- 2年理科校外学習
- 1年保護者会

【附属高校】

4月

- 入学式
- 始業式・着任式・対面式
- 新入生オリエンテーション
- 新入生防災訓練 (池袋防災館)
- 3年修学旅行 (沖縄)
- 避難訓練 (地震)
- 自治会選挙・歓迎会
- PTA総会
- 教育後援会総会
- 各学年保護者会
- 春季健康診断

5月

- 1年 農場実習 (サツマイモ植え付け)
- 3年 学力テスト
- 1年 学年合宿 (諏訪方面)
- 2・3年 スペシャルタナーレクチャー
- 2年 自国文化理解 (文案鑑賞)
- 2年 SGHフィールドワーク
- 台北市立第一女子高級中学生 来校
- 体育祭

6月

- 面談週間
- 自治会総会
- 学校説明会
- 保護者授業参観
- 3年 GTEC
- SGH運営指導委員会
- 期末考査
- 教育実習



かりの1年生も真剣に訓練に取り組んでいました。

写真には、登校姿の児童もいます。地震はいつ起こるか分からないことをこうした訓練を通して肌で感じて

もらいたいと考えています。どんなときも冷静に自分の身を守る行動ができること、教師の安全指導をいかしながら、子どもたちが自分自身で考え適切に行動できることを大切にされた避難訓練を行っています。

同時に、児童の所在確認や、登校途上の児童への対応等、教師の訓練も行いました。通学中に大震災が起こった場合は、児童がどこにどのような状態にいるかを把握し、場合によっては通学路に探しに行くことも必要となります。

本校では、大地震に備え、都市圏の交通網が完全に止まり、保護者がすぐに引き取りに来られない場面を想定し、3日間の備蓄食料や水も保管しています。毎年、この備蓄食料、水は更新しています。また、食物アレルギーにも対応できる非常食も準備しています。

いつ起きるか分からないからこそ、いつでも地震に対応できる力を育てていきたいと考えます。学ぶ楽しみ、考える楽しさは、安心できる学びの環境があってこそ成り立つものです。常にそうした環境であり続けられるよう、小学校はこれからも子どもたちの命を守るために全力で取り組んで参ります。



附属学校園からのお知らせ